

提案募集要領

「ホワイトスペース特区」について提案される方は、下記により提案を提出してください。

記

1. 提案提出フォーマット（別添様式「「ホワイトスペース特区」に関する提案募集の提出フォーマット」）に氏名、住所（法人又は団体の場合は、名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）及び連絡先（電話番号又は電子メールアドレス）を明記の上、提出期限までに日本語にて御提出ください。
2. 提案を補足する資料があれば、A4判（様式自由）で添付してください。
3. 提出期限は、平成 22 年 10 月 15 日（金）17 時（必着）とします。
（郵送の場合は、同日付けの消印まで有効とします。）

4. 提出方法

提案は、次のいずれかの方法により送付するものとし、提出媒体は基本的には電子媒体としてください。なお、FAX、持参又は郵送の場合、提出いただいた提案を電子媒体により提出していただくようお願いすることがありますので、その際は御協力願います。

【電子メールの場合】

電子メールアドレス：ws_soumu_atmark_ml.soumu.go.jp

（※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。

送信の際には、「@」に変更してください。）

総務省総合通信基盤局 電波部 電波政策課 第1計画係

「ホワイトスペース推進会議」 事務局あて

なお、電子メールの受取可能最大容量は 5MB となっていますので、それを超える場合は、ファイルを分割するなどした上で提出してください。

【FAXの場合】（※担当に電話連絡後、送付してください。）

電話番号：03-5253-5875

FAX番号：03-5253-5940

総務省総合通信基盤局 電波部 電波政策課 第1計画係
「ホワイトスペース推進会議」 事務局あて

【持参又は郵送の場合】

送付先住所：〒100-8926

東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎2号館

総務省総合通信基盤局 電波部 電波政策課 第1計画係
「ホワイトスペース推進会議」 事務局あて

5. 留意事項

（1） 提案の取扱い

提出された提案については、募集期間終了後、取りまとめて公表する予定です。その際、提出された方の氏名及び所属（法人等にあつてはその名称）に関する情報についても併せて公表いたします。

また、提案内容等は原則公表を想定しておりますが、不都合がある場合は事務局まで御連絡ください。

なお、提案に対する個別の回答は致しかねますので御了承ください。

（2） 提案内容の聴取

提出された提案内容の詳細を把握するため、提案者から、その内容、事業化の可能性、提案されたシステムに係る技術的情報等を説明していただくことがあります。説明を求める場合は、事務局より提案者に事前に御連絡いたしますので、あらかじめ御了承ください。なお、説明に当たって発生する交通費等は支給されません。

（3） ホワイトスペース特区の選定後について

ホワイトスペース特区に選定された方々には、今後のホワイトスペース活用に向けた課題等についてご意見をいただくため、ホワイトスペース推進会議へご参加をお願いします。

6. その他

御記入いただいた氏名（法人等にあつてはその名称）、住所（所在地）、電話番号、メールアドレスは、提案内容に不明な点があった場合等の連絡・確認のために利用します。

以上

「ホワイトスペース特区」に関する提案募集の提出フォーマット

※赤字は留意事項です。提出の際にはすべて削除してください。

組織名及び 代表者氏名	
住 所	
連絡先	担当者氏名： 電話： e-mail：

※提出する組織の名称（企業名、大学名等）及び組織の代表者氏名をご記入ください。
共同で提案する場合には、連名でご記入ください。

※提案内容の概要が分かる図（概要図、イメージ図等）をなるべく添付又は挿入してください。

※本提案について不明な点があった場合には、問い合わせることがあります。

	タイトル	
1. 提案内容	<p>【提案概要】</p> <p>※ホワイトスペースを活用した新たな電波の利用システム、サービスのイメージをご記入ください。具体的なサービスの提供場所、サービス対象客、サービス提供内容（コンテンツ、利用するメディア（携帯、デジタルサイネージ等）間の連携）なども含めてご記入ください。</p>	

	【電波の利用に係る事項】	
	周波数	※できるだけ詳しくご記入ください。(例：●MHz)
	占有周波数帯幅	※その周波数帯幅が必要となる理由もご記入ください。
	空中線電力・ 実効輻射電力	※提案内容に適切な値をご記入ください。
	電波の型式	
	送信設備の設置 場所及び移動範 囲	送信設備の設置場所 移動範囲の有無 ※移動する場合には必ず具体的にご記入ください。
	受信設備の設置 場所及び移動範 囲	受信設備の設置場所 移動範囲 ※移動する場合には必ず具体的にご記入ください。
	空中線について	※空中線の位置（緯度経度）、地上高及び海拔高、空中線の利得、偏波及び指向特性及び偏波面をご記入ください。
	運用時間	※電波を利用する一日あたりの時間帯を具体的にご記入ください。(例：○時から○時まで)
2. 実施場所	市町村名	都道府県 市区町村 ※実施場所が複数の市区町村にまたがる場合には全ての市区町村をご記入ください。
	(所在するエリアの名称)	※○○商店街、○○研究所 等
3. 実施期間	平成 年 月 ～ 平成 年 月	
4. 提案モデルの確立可能性について	【提案モデルのニーズ】 ※提案モデルのニーズについて具体例を挙げてご記入ください。	

	<p>【ビジネスとして継続可能なサービス提供体制】</p> <p>※ネットワークの構築、コンテンツの作成・供給体制、想定される利用者の人数、収支構造、財務基盤等をご記入ください。</p> <p>【サービス実現に向けた計画（2012年までの単年度計画）】</p> <p>※サービスの実現に向けた具体的で実現可能性のある計画をご記入ください。</p> <p>【サービス実現に向けた今後の展望（2015, 2020年における展望）】</p> <p>※サービスの実現に向けた今後の展望についてご記入ください。</p> <p>【サービス提供場所やカバーエリアの設定に係る調整可能性】</p> <p>※利用可能なホワイトスペースが存在しないなど電波条件が提案内容と合致しない場合の調整可能性についてご記入ください。</p> <p>【実用化の可能性等】（研究開発を行うもののみ回答）</p> <p>※研究開発などを行うものについては、実用化の可能性、技術基準への反映、国際標準化への寄与などの期待可能性についてご記入ください。</p>
<p>5. 提案内容の実現による効果</p>	<p>【経済的効果及び社会的効果】</p> <p>※提案内容の実現により期待される経済的効果及び社会的効果等をご記入ください。できるだけ具体的数値を挙げ、算出根拠も記し、その実現可能性についてもご記入ください。</p> <p>【新規性】</p> <p>※提案内容の新規性についてご記入ください。単純なサービスやシステムの検証にとどまらない理由を具体的にご記入ください。</p> <p>【成果の活用による波及的効果】（研究開発を行うもののみ回答）</p> <p>※研究開発などを行うものについては、その成果の活用による波及的な経済的効果や社会的効果の期待可能性についてご記入ください。</p>
<p>6. 提案を実現するために検討すべき課題</p>	<p>【技術的課題及び制度的課題】</p> <p>※提案内容を実現するために検討すべき技術的課題、制度的課題をご記入ください。</p>

	<p>【制度化や経済活性化などへの貢献】</p> <p>※提案内容が実現されることによる、今後の制度化への反映や我が国の経済活性化への寄与など期待可能性についてご記入ください。</p> <p>【既存システムなどへの混信防止体制】</p> <p>※提案内容を実施するにあたり、既存システムなどとの混信を防止する体制が構築されているかについて、具体的な方策や手法についてご記入ください。</p>
7. その他	※提案の実現に関連する参考情報があればご記入ください。